

教001	項目名	小中学校空調設備整備事業費	
予算書項目	小中学校空調設備整備事業費	ページ	47
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	0		
要求額	8,478		
総務部長段階査定額	5,940	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,940	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	5,940	
	計	5,940	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 【10次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 地球温暖化による猛暑等気温の変動が、児童・生徒の健康管理、学習環境に影響を与えることが不安視されており、全教室への空調設備の整備が急務となっている。 【事業の目的及び効果】 児童・生徒の学習環境の改善を図るため、小中学校の空調設備において、財政負担を考慮した事業計画を策定するにあたり、整備手法、整備期間を研究・検証する。 【事業の内容】 小中学校の施設状況を調査把握し、整備手法・整備期間の検討を図るための検討業務を実施			

教002	項目名	学校維持補修費(小学校・大規模)																									
予算書項目	学校維持補修費	ページ	49																								
年度	H30																										
所属名	教育委員会事務局 教育総務課																										
会計名	一般会計																										
款	教育費																										
項	小学校費																										
目	学校管理費																										
(単位:千円)																											
補正前額	52,104																										
要求額	258,850																										
総務部長段階査定額	258,850	その他財源の内訳																									
市長段階査定額	258,850	分担金	0																								
		負担金	0																								
		使用料	0																								
		手数料	0																								
		財産収入	0																								
		寄付金	0																								
		繰入金	0																								
		贈収入	1,879																								
		その他	0																								
区分	補正額																										
財源内訳	国・県支出金	0																									
	地方債	256,600																									
	その他	1,879																									
	一般財源	371																									
	計	258,850																									
行財政改革課処理欄																											
事業の概要 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 【10次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 学校施設は児童の学習・生活の場であることから、より良い教育活動を行うためには、安全性・機能性の確保は不可欠である。このことから、適切な教育環境の確保を図る予防保全や改修を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 経年劣化により安全性・機能性に支障のある老朽施設の改修を行い、機能回復を図るとともに、児童が安心できる教育環境の確保を図る。 【事業の内容】 <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td>・トイレ改修</td> <td>富桑小学校(工事)</td> <td>80,650千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大正小学校(設計)</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>・プール改修</td> <td>米里小学校(設計)</td> <td>8,600千円</td> </tr> <tr> <td>・屋内運動場屋根改修</td> <td>明治小学校(工事)</td> <td>17,400千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>美保南小学校(工事)</td> <td>33,800千円</td> </tr> <tr> <td>・設備改修</td> <td>大正小学校(工事)</td> <td>97,000千円</td> </tr> <tr> <td>・普通教室壁設置</td> <td>若倉小学校(設計)</td> <td>2,700千円</td> </tr> <tr> <td>・防球ネット設置</td> <td>久松小学校(工事)</td> <td>16,200千円</td> </tr> </table> <p>* その他財源の諸収入は、久松小学校お堀端工事移転補償費</p>				・トイレ改修	富桑小学校(工事)	80,650千円		大正小学校(設計)	2,500千円	・プール改修	米里小学校(設計)	8,600千円	・屋内運動場屋根改修	明治小学校(工事)	17,400千円		美保南小学校(工事)	33,800千円	・設備改修	大正小学校(工事)	97,000千円	・普通教室壁設置	若倉小学校(設計)	2,700千円	・防球ネット設置	久松小学校(工事)	16,200千円
・トイレ改修	富桑小学校(工事)	80,650千円																									
	大正小学校(設計)	2,500千円																									
・プール改修	米里小学校(設計)	8,600千円																									
・屋内運動場屋根改修	明治小学校(工事)	17,400千円																									
	美保南小学校(工事)	33,800千円																									
・設備改修	大正小学校(工事)	97,000千円																									
・普通教室壁設置	若倉小学校(設計)	2,700千円																									
・防球ネット設置	久松小学校(工事)	16,200千円																									

教003	項目名	小学校増改築事業費																					
予算書項目	小学校増改築事業費	ページ	49																				
年度	H30																						
会計名	一般会計																						
款	教育費																						
項	小学校費																						
目	学校建設費																						
(単位:千円)	補正前額	44,146																					
	要求額	231,362																					
総務部長段階査定額	231,362	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	231,362	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>17,399</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>207,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,463</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>231,362</td> </tr> </table>		区分	補正額	国・県支出金	17,399	地方債	207,500	その他	0	一般財源	6,463	計	231,362								
区分	補正額																						
国・県支出金	17,399																						
地方債	207,500																						
その他	0																						
一般財源	6,463																						
計	231,362																						
行財政改革課処理欄																							

事業の概要

【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び背景】
 修立小学校は児童数の増加により普通教室が不足していることから、平成26年度からプレハブ校舎で対応しており、児童・教職員の適切な教育環境が確保されていない状況である。
 浜坂小学校は、児童数に対して狭隘な屋内運動場であることから、学校行事等の使用に支障が生じている。また、今後、児童数増加に伴う教室不足の対応が必要である。

【事業の目的及び効果】
 ・修立小学校校舎の増改築を行い、教室不足を解消する。
 ・浜坂小学校の普通教室不足に対応するため、増築する敷地の造成工事を行う。また、屋内運動場の増改築設計業務を行う。

【事業の内容】

・修立小学校校舎増築工事	172,562千円
・浜坂小学校屋内運動場増改築に伴う設計業務	43,100千円
・浜坂小学校校舎増改築等に伴う造成工事	15,700千円

教004	項目名	学校維持補修費(中学校・大規模)																					
予算書項目	学校維持補修費	ページ	49																				
年度	H30																						
会計名	一般会計																						
款	教育費																						
項	中学校費																						
目	学校管理費																						
(単位:千円)	補正前額	109,190																					
	要求額	16,800																					
総務部長段階査定額	16,800	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	16,800	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>12,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,800</td> </tr> </table>		区分	補正額	国・県支出金	0	地方債	12,300	その他	0	一般財源	4,500	計	16,800								
区分	補正額																						
国・県支出金	0																						
地方債	12,300																						
その他	0																						
一般財源	4,500																						
計	16,800																						
行財政改革課処理欄																							

事業の概要

【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び背景】
 学校施設は生徒の学習・生活の場であることから、より良い教育活動を行うためには、安全性・機能性の確保は不可欠である。このことから、適切な教育環境の確保を図る予防保全や改修を行う必要がある。

【事業の目的及び効果】
 経年劣化により安全性・機能性に支障のある老朽施設の改修を行い、機能回復を図るとともに、生徒が安心できる教育環境の確保を図る。

【事業の内容】

・青谷中学校屋内運動場防水改修工事	12,300千円
・鹿野中学校防水対策天井・照明修繕	4,500千円

教005	項目名	中学校増改築事業費		
予算書項目	中学校増改築事業費	ページ	49	
年度	H30			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353		
款	教育費	【10次総の施策体系】 1102		
項	中学校費	【事業の経過及び背景】		
目	学校建設費	昭和52年に建設された南中学校武道場は、耐震調査の結果、補強しても耐震性が確保されない建物と判断され、改築が必要とされている。 また、南中学校は生徒数の増が見込まれており、教室不足の対応が必要とされている。		
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】		
補正前額	142,700	南中学校武道場の改修及び校舎の増改築を行い、生徒が安心できる教育環境の確保を図る。		
要求額	78,893	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	78,893	・南中学校武道場の解体工事（平成30～31年度予定）、中学校校舎増改築（平成31～33年度予定）に伴い、必要な事前調査を実施。 ・南中学校校舎増改築工事の実施設計を実施。		
市長段階査定額	78,893	【事業の内訳】		
区分		分担金		
財源内訳	国・県支出金	0	負担金	0
	地方債	64,000	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	14,893	財産収入	0
	計	78,893	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

教006	項目名	大規模改造事業費(中学校)		
予算書項目	大規模改造事業費(中学校)	ページ	49	
年度	H30			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】 学校施設係 0857-20-3353		
款	教育費	【10次総の施策体系】 1102		
項	中学校費	【事業の経過及び背景】		
目	学校建設費	平成25年度に、国が「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、全国的に住民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・施設の更新等に係るトータルコストの縮減や、予算の平準化を図る方向性が打ち出された。本市学校施設においても将来的にわたって長く使用できる長寿命化対策を実施し、財政負担の軽減を図りつつ、適切な教育環境の確保に努める必要がある。		
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】		
補正前額	0	建物全体において物理的な不具合を直し、建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の教育環境に適した水準まで引き上げる改修を行い、既存の建物で長く使用できる施設環境を整える。		
要求額	41,800	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	41,800	・校舎長寿命化改良事業（設計） 湖東中学校		
市長段階査定額	41,800	【事業の内訳】		
区分		分担金		
財源内訳	国・県支出金	0	負担金	0
	地方債	41,800	使用料	0
	その他	0	手数料	0
	一般財源	0	財産収入	0
	計	41,800	寄付金	0
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				
m				

教007	項目名	学校安全総合支援事業費(学校安全推進体制の構築)	
予算書項目	学校安全推進事業費	ページ	47
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)	補正前額 0		
要求額	2,091		
総務部長段階査定額	2,091	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,091	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	2,091	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	2,091	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生徒指導係 0857-20-3366 【10次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 近年全国的に多くの災害が発生し、児童生徒に大きな被害が生じており、各学校においても児童生徒への防災に関する教育や学校の防災体制のさらなる強化・充実が求められている。本市では、平成25、26年に「実践的防災教育総合支援事業」を活用し、日本海に面している中学校区を実践協力校に指定し「主体的に行動する態度」を育てる取組を実施した。平成28年度にその実践を土台とし、特に「土砂災害」に視点をあてた防災教育に取り組み、その成果を他地域に普及した。 【事業の目的及び効果】 青谷小学校において、地域との合同訓練による実践的訓練に取り組み、地域と避難所開設及び、初期消火や煙・起震車等の各体験を通して防災について意識を高め、その得られた成果で市内の学校に普及し学校の安全推進体制を構築していく。 【事業の内容】 ・防災教育を中心とした安全教育の指導方法や教育手法の開発・普及。 ・学校における児童生徒の安全確保体制の構築及び外部の専門家による指導・助言等を行うことによる、学校における安全教育・安全管理の充実。 ・鳥取市総合防災訓練と合同で実施し、避難所生活に必要なことの研修と、児童の安全確保と保護者への連絡・下校引き渡しに焦点を当てた訓練を実施。 ・児童の保護者引き渡しについて、実践的訓練を実施・検証を通して、効果的な避難について研究。 ・指定校：青谷小学校			

教008	項目名	学校運営協議会の設置・拡充に向けた調査研究事業費	
予算書項目	学校運営協議会の設置・拡充に向けた調査研究事業費	ページ	47
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)	補正前額 0		
要求額	930		
総務部長段階査定額	930	その他財源の内訳	
市長段階査定額	930	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	930	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	930	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】指導係 0857-20-3357 【10次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 本市では、コミュニティ・スクールの設置に関して、様々な支援を行っている。本年度義務教育学校が3校設置されるが、義務教育学校どうして、幼小中一貫教育の運営に関わることを通じて、コミュニティ・スクールを基盤とした学力向上策と、持続可能な地域との協働のあり方を探る。 【事業の目的及び効果】 義務教育学校における幼小中一貫教育と特設教科に地域住民が参画する方法や課題について検証し、これからの地域との連携・協働のあり方をモデルプランとして発信し、学校と地域との協働を鳥取市全域に広げる。 【事業の内容】 ・特設教科等の学習計画の策定に、運営協議会委員のかかり方について情報交換し、コミュニティ・スクールを基盤とした効果的な指導法を探る。 ・コミュニティ・スクールを基盤とした幼小中一貫教育に対して、PDCAを運営協議会で検証し、社会に開かれた教育課程のあり方を研究する。			

教009	項目名	教育用コンピュータ活用事業費	
予算書項目	教育用コンピュータ整備事業費	ページ	49
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	小学校費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	77,588		
要求額	535		
総務部長段階査定額	535	その他財源の内訳	
市長段階査定額	535	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	535
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	535	
	一般財源	0	
	計	535	
事業の概要	<p>【問合せ先】学務係 0857-20-3356</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成32年度から全国の小学校においてプログラミング教育が実施されることに伴い、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、全ての学習の基盤となる「情報活用能力」の育成に取り組むため、優れた指導事例の創出・普及や教員研修用教材の確保が求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 児童たちにコンピュータに意図した処理を行うように指示することができるということを経験させながら、将来どのような職業に就くとしても、時代を超えて普遍的に求められる力としての「プログラミング的思考」などを育成する。</p> <p>【事業の内容】 ・小学校プログラミング教育推奨セット 30セット購入</p>		
行財政改革課処理欄			

教010	項目名	学校給食未納対策費	
予算書項目	学校給食未納対策費	ページ	55
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校保健給食課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	学校給食費		
(単位:千円)			
補正前額	2,373		
要求額	2,740		
総務部長段階査定額	2,740	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,740	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,740	
	計	2,740	
事業の概要	<p>【問合せ先】校務支援係 0857-20-3374</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 学校給食費の未納により、学校における徴収事務の増加や学校給食センターの食材等の支払いに影響を及ぼしてきた。平成30年4月より学校給食費を公会計に移行し、学校給食費の収納の適正な管理と学校の業務改善を図る。</p> <p>【事業の目的及び効果】 前年度未納額について、公費補てん補助金として、対象の学校給食費の会計事務を行う学校給食センター運営委員会へ補助することにより、本市及び各学校における学校給食会計の円滑な運営を図る。 また、学校給食費の公会計化に伴い、新たに校務支援係を設置し、これまで各学校で行ってきた徴収業務を一元管理する。未納対策についても、各学校長より債権譲渡を受け、市で管理することで教職員の負担軽減を図るとともに、適正な管理を目指す。</p> <p>【事業の内容】 学校給食センター運営委員会に対する学校給食費未納金（平成29年度分）の補てん補助。</p>		
行財政改革課処理欄			

教011	項目名	鳥取城跡保存修理事業費		
予算書項目	鳥取城跡保存修理事業費	ページ	51	
年度	H30			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】鳥取城整備推進係 0587-20-3359		
款	教育費	【10次総の施策体系】3302		
項	社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目	文化財保護費	鳥取城跡附太閤ヶ平は、昭和32年に国指定文化財になって以後、年次計画で昭和18年の鳥取大震災等で損傷した石垣の保存修理を実施してきた。現在は、「史跡鳥取城跡保存整備実施計画」（平成18年度策定）に基づき、平成35年度頃を目標に大手登城路復元整備事業に取り組んでおり、復元の資料を得るための発掘調査を、平成20年度より補助事業として実施している。		
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】		
補正前額	305,373	市民からも要望の強い鳥取城跡の復元整備・環境整備を推進し、文化財としての保存・活用を図る。また、史跡の管理・活用を適正に実施する。		
要求額	67,536	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	61,817	補助事業の大手登城路復元整備の増工を実施するとともに、擬宝珠橋が完成する9月には中核市移行記念及び明治150年記念を兼ねて、関係者を招待し擬宝珠橋の渡り初め記念式典を実施する。		
市長段階査定額	61,817	<ul style="list-style-type: none"> 擬宝珠橋復元工事(増工見込分)及びそれに係る関連工事 擬宝珠橋渡り初め記念式典(9月30日予定) 		
区分		* その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金		
財源内訳	国・県支出金	33,334	分担金	0
	地方債	24,100	負担金	0
	その他	2,683	使用料	0
	一般財源	1,700	手数料	0
	計	61,817	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	2,683
			贈収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

教011	項目名	仁風閣・宝扇庵管理費		
予算書項目	仁風閣・宝扇庵管理費	ページ	51	
年度	H30			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】保存整備係 0857-20-3367		
款	教育費	【10次総の施策体系】3302		
項	社会教育費	【事業の経過及び背景】		
目	文化財保護費	仁風閣は明治40年、当時の皇太子（後の大正天皇）の山陰行啓に際し、宿舎として建設されたものである。この建物はルネッサンス様式を基調とした木造二階建てで昭和48年に国重要文化財に指定された。		
(単位:千円)		昭和49年から51年にかけて半解体修理を行い、以後定期的に外壁塗装の塗り替えなど維持管理を行っている。昭和51年11月から一般公開を行い、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。		
補正前額	19,157	【事業の目的及び効果】		
要求額	290	平成29年度の入館者数が20年ぶりに4万人台となるなど、仁風閣は鳥取を代表する施設として認知されているが、和式トイレが使用できない来館者もあり支障が出ているため、洋式化を図る。		
総務部長段階査定額	290	【事業の内容】		
市長段階査定額	290	<ul style="list-style-type: none"> 男子トイレ洋式化(1基) 		
区分				
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	290	手数料	0
	計	290	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

教013	項目名	文化財調査費
予算書項目	文化財調査費	ページ 51
年度	H30	所 属 名 教育委員会事務局 文化財課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】保存整備係 0857-20-3367	
款 教育費	【10次総の施策体系】3302	
項 社会教育費	【事業の目的及び効果】 埋蔵文化財が確認されている場所で計画されている各種開発事業と調整を図り、文化財保護に努める。埋蔵文化財包蔵地等の開発に当たっては、埋蔵文化財調査を行い、遺構や出土遺物等について記録保存し、発掘調査報告書として地域の歴史文化等を後世へ伝えていく。	
目 文化財保護費	【事業の内容】 発掘調査に際しては、遺構等の状況を記録するための写真撮影を行うが、モノクロフィルムが平成30年11月で製造中止となるため、デジタル撮影へ変更するもの。	
(単位:千円)	・デジタルカメラ用具一式導入	
補正前額 21,706		
要求額 485		
総務部長段階査定額 485	その他財源の内訳	
市長段階査定額 485	分担金 0	
	負担金 0	
	使用料 0	
	手数料 0	
	財産収入 0	
	寄付金 0	
	繰入金 0	
	贈収入 0	
	その他 0	
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金 0		
地方債 0		
その他 0		
一般財源 485		
計 485		
行財政改革課処理欄		

教014	項目名	美敷水源地保存整備事業費
予算書項目	美敷水源地保存整備事業費	ページ 51
年度	H30	所 属 名 教育委員会事務局 文化財課
会計名	事業の概要	
一般会計	【問合せ先】鳥取城整備推進係 0857-20-3359	
款 教育費	【10次総の施策体系】3302	
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 旧美敷水源地水道施設は、鳥取市の水がめとして大正から昭和にかけて60年にわたって使用された水道施設で、かつての上水道施設のありようを伝える貴重な近代化遺産として平成19年6月、国の重要文化財に指定された。 平成20年度に「旧美敷水源地水道施設保存整備基本計画」を策定し、平成25年度には文化庁の指導を得て「保存活用計画」を策定した。これらの計画に基づき、指定文化財の修理・環境整備工事を実施している。	
目 文化財保護費	【事業の目的及び効果】 修理工事は平成29年度に完成し、環境整備工事は平成30年秋に完成する。グランドオープンとなる10月には文化庁や関係者を招いて現地での記念式典を行い、市民の誇りとなる歴史遺産の整備等完成を盛大に祝う。	
(単位:千円)	【事業の内容】 ・グランドオープン記念式典開催 ・グランドオープン記念行事（記念講演・一般公開）	
補正前額 42,090		
要求額 2,188		
総務部長段階査定額 1,465	その他財源の内訳	
市長段階査定額 1,465	分担金 0	
	負担金 0	
	使用料 0	
	手数料 0	
	財産収入 0	
	寄付金 0	
	繰入金 0	
	贈収入 0	
	その他 0	
区分 補正額		
財源内訳 国・県支出金 0		
地方債 0		
その他 0		
一般財源 1,465		
計 1,465		
行財政改革課処理欄		

教015	項目名	歴史博物館管理費		
予算書項目	歴史博物館管理費	ページ	51	
年度	H30			
所属名	教育委員会事務局 文化財課			
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	社会教育費			
目	文化財保護費			
(単位:千円)				
補正前額	121,889			
要求額	14,991			
総務部長段階査定額	13,899			
市長段階査定額	13,899			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	13,899	手数料	0
	計	13,899	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】保存整備係 0857-20-3367 【10次総の施策体系】3302 【事業の経過及び背景】 平成12年7月1日に開館した鳥取市歴史博物館は、市民が気軽に文化財に触れ、生涯にわたり愛護精神や郷土愛を培いながら、鳥取の歴史や文化を体系的に学習することができる施設である。 【事業の目的及び効果】 開館20周年となる平成32年にリニューアルオープンするため、平成30年度に常設展示の基本設計を行う。 また、停電時の照明電源となる非常用蓄電池設備の修繕、地中線用区分開閉器の取替修繕、第一駐車場の車止め移設修繕を行い、施設の保全や来館者の安全確保等を図る。 【事業の内容】 ・常設展示リニューアル企画提案基本設計業務 10,413千円 ・非常用蓄電池設備修繕 1,900千円 ・地中線用区分開閉器取替修繕 1,300千円 ・第一駐車場車止め移設等修繕負担金 286千円 合計 13,899千円				

教016	項目名	因幡万葉歴史館管理費		
予算書項目	因幡万葉歴史館管理費	ページ	51	
年度	H30			
所属名	教育委員会事務局 文化財課			
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	社会教育費			
目	文化財保護費			
(単位:千円)				
補正前額	43,837			
要求額	6,768			
総務部長段階査定額	6,768			
市長段階査定額	6,768			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	3,045	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	3,723	手数料	0
	計	6,768	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】保存整備係 0857-20-3367 【10次総の施策体系】3302 【事業の経過及び背景】 平成6年10月に開館した鳥取市因幡万葉歴史館は、万葉歌人の大伴家持が国守として赴任した国府地域を中心とした歴史文化等を体系的に調査研究し展示公開する施設である。 平成30年は大伴家持生誕1300年記念の年であり、著名漫画家作品展「言霊の人 大伴家持」(仮)も予定されている。 【事業の目的及び効果】 開館から23年経過し、屋根のない「時の塔」最上部は鉄骨部の腐蝕等が目立ち、エントランスホールの床下地形模型は中央部がひび割れ、表示も古いままである。 平成30年は広域観光の拠点である同館来館者の増加が見込まれ、来館者の安全確保や情報発信機能の強化のため、「時の塔」最上部等と床下ジオラマ模型の改修を行う。 【事業の内容】 ・時の塔 展示屋上鉄骨塗装等改修 4,968千円 ・床下ジオラマ模型改修 1,800千円 合計 6,768千円				

教017	項目名	歴史文化基本構想策定事業費		
予算書項目	歴史文化基本構想策定事業費	ページ	51	
年度	H30			
所属名	教育委員会事務局 文化財課			
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	社会教育費			
目	文化財保護費			
(単位:千円)				
補正前額	8,904			
要求額	2,157			
総務部長段階査定額	2,126	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,126	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,997		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	129		
	計	2,126		
行財政改革課処理欄				
事業の概要				
【問合せ先】保存整備係 0857-20-3367				
【10次総の施策体系】3302				
【事業の経過及び背景】 平成20年度に施行された「歴史まちづくり法」の基本的な方針において「歴史的風致維持向上計画」策定の条件として定められているほか、地域の文化財の総合的な把握と保存活用のために文化庁が策定を推奨している。文化庁の補助事業採択や日本遺産認定等においてその策定が必須となりつつある。				
【事業の目的及び効果】 文化財に関する保存・活用のマスタープランとなる歴史文化基本構想を策定し、効率的・効果的な文化財保護と文化財を活かした地域づくりに資する。				
【事業の内容】 事業採択内示があったため、事業への取り組みを精査し予算要求するもの。市内全域にわたり詳細な文化財等調査を行い、歴史文化基本構想策定のための基礎資料をまとめる。 ・調査資金 1,831千円 ・調査委託 161千円 ・デジタルカメラ1台 108千円 ほか				

教018	項目名	地域学校協働活動推進事業費		
予算書項目	公民館活動事業費	ページ	51	
年度	H30			
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課			
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	社会教育費			
目	公民館費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	3,969			
総務部長段階査定額	3,889	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,889	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,296		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,593		
	計	3,889		
行財政改革課処理欄				
事業の概要				
【問合せ先】生涯学習係 0857-20-3362				
【10次総の施策体系】1101				
【事業の経過及び背景】 ○中教審答申、文科省策定の「次世代の学校・地域」創成プラン等において「地域学校協働活動」が推進されている。 ○鳥取市教育委員会ではコミュニティスクール導入を進め、学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組む体制づくりを進めている。 ○平成29年3月の社会教育法の改正では、「地域学校協働活動」「地域学校協働活動推進員」に関する規定が整備された。 ○平成29年度鳥取市社会教育委員会議の答申において、地区公民館を地域学校協働活動の拠点として位置づけ、地域学校協働活動推進員の配置を推進することが示された。				
【事業の目的及び効果】 国が推進している「地域学校協働活動推進員」をモデル的に配置し、地域社会と学校が協働する体制の整備、地域課題に即した社会教育活動の実施に取り組む。 加えて、事業の成果を検証し、全市的に展開することにより、本市の社会教育推進体制の充実を図る。				
【事業の内容】 3地区の公民館を拠点として「地域学校協働活動推進員」をモデル的に設置する。 なお、地域学校協働活動推進員は、以下の①、②の役割を担う。 ①学校と連携・協働するための、地域側ボランティアのコーディネーター ②地域と学校が目標を共有し、地域住民等の参画による事業の企画・実施 加えて、各推進員間の連絡調整や人材育成、未実施地域の取組推進を担う総括推進員を生涯学習・スポーツ課に置く。 モデル事業に取り組んだ成果等を地区公民館職員等に周知する機会を設け、本市の社会教育を活用した子育て・地域づくりの推進体制の充実を図る。				

教019	項目名	文化センター施設整備費	
予算書項目	文化センター施設整備費	ページ	53
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-20-3373		
款 教育費	【10次総の施策体系】1101		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、昭和57年に建築された鉄筋コンクリート造りの建築物であり、生涯学習及び文化活動の場として広く市民に利用されている。老朽化する施設設備を計画的に更新し、施設の長寿命化、トイレの洋式化等利便性の向上を図り、今後も社会教育施設として活用するものである。		
目 社会教育施設管理費	【事業の目的及び効果】 老朽化した鳥取市文化センター空調設備を、全館空調から個別エアコンに切り替え整備を行い、エネルギー消費の効率化を図るとともに、管内配管の更新を省略する事による低コスト化を図る。あわせてトイレの洋式化を進め、利用者の利便性の向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ・文化センター空調改修(平成30~31年度) ・文化センター及び文化ホールトイレ洋式化		
補正前額	0	総務部長段階査定額	38,676
要求額	38,676	市長段階査定額	38,676
		その他財源の内訳	
		分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	38,676
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	38,676		
一般財源	0		
計	38,676		
行財政改革課処理欄			

教020	項目名	さじアストロパーク運営管理費	
予算書項目	さじアストロパーク運営管理費	ページ	53
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生涯学習係 0857-20-3362、施設係 0857-20-3373		
款 教育費	【10次総の施策体系】1101		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 さじアストロパークは、103cm反射望遠鏡やプラネタリウム、様々な展示物、宿泊施設等を備えた国内有数の公開天文台である。生涯学習施設として天文教育や理科教育などを担い、地元鳥取市はもちろん、美しい星空を求めて岡山県や京阪神方面等の広域から年間およそ2万人の来館者がある。		
目 社会教育施設管理費	【事業の目的及び効果】 鳥取市の生涯学習の拠点であり、天文教育や理科教育を担うとともに、県内外からの多数の来館者により地域の振興に寄与することを目的とする。		
(単位:千円)	【事業の内容】 口径103cm大型望遠鏡のある観測室内に、星空や施設などのデジタル映像投影システムを導入し、晴天時毎晩行っている天体観察会で天体紹介を行うとともに、天候不良時の天体観測会代替メニューや、昼間の来館者向けに天体紹介を行い、来館者の満足度を上げる。		
補正前額	36,487	総務部長段階査定額	2,000
要求額	2,000	市長段階査定額	2,000
		その他財源の内訳	
		分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	900		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,100		
計	2,000		
行財政改革課処理欄			

教021	項目名	麒麟のまち交流スポーツ大会事業費		
予算書項目	体育大会費	ページ	55	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】スポーツ振興係 0857-20-3371			
款 教育費	【10次総の施策体系】1103			
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 中核市移行に伴い、連携中枢都市圏域内の住民同士の交流を今まで以上に活発にするため、住民が気軽に参加しやすいスポーツを開催し、地域間の親睦を深める。			
目 体育振興費	【事業の目的及び効果】 連携中枢都市圏域全体が一体となって取り組むスポーツ大会（マスターズ駅伝）を開催し、生涯スポーツの振興を図るとともに圏域内の交流を促進し、地域の活力向上を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 連携中枢都市圏域の住民を中心に、多くの方が参加できるマスターズ駅伝大会を開催する。また、市営サッカー場（パードスタジアム）を大会会場とし、パードスタジアムの有効活用を図る。 麒麟のまち交流マスターズ駅伝大会：12月開催予定			
補正前額	0	総務部長段階査定額		
要求額	3,668	市長段階査定額		
総務部長段階査定額	3,668	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,668	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額	行財政改革課処理欄		
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	3,668			
計	3,668			

教022	項目名	地区体育館管理費		
予算書項目	地区体育館管理費	ページ	55	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-20-3373			
款 教育費	【10次総の施策体系】1103			
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 富桑体育館は、玄関部分の屋上防水シートが老朽化によりはがれ、雨漏り等による利用者の不便や事故の恐れがあり、早急に修繕が必要である。			
目 体育施設費	【事業の目的及び効果】 玄関部分の屋上防水シートの張替え等による防水修繕を行い、雨漏り等の未然防止を図り、施設の状態を健全に維持する事で、将来の修繕費の抑制に努めるとともに、利用者の不便や事故の防止を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 富桑体育館屋上防水修繕			
補正前額	19,078	総務部長段階査定額		
要求額	2,722	市長段階査定額		
総務部長段階査定額	2,450	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,450	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額	行財政改革課処理欄		
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	2,450			
計	2,450			

教025	項目名	一般管理費(市民図書館)
------	-----	--------------

予算書項目	事務費等	ページ	53
-------	------	-----	----

所 属 名	教育委員会事務局 中央図書館
-------	-------------------

年度	H30
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	市民図書館費

(単位:千円)

補正前額	17,397
------	--------

要求額	4,416
-----	-------

総務部長段階査定額	4,416
-----------	-------

市長段階査定額	4,416
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	3,900
その他	0
一般財源	516
計	4,416

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182

【10次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】
 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏の連携事業として、平成30年4月1日から公共図書館の相互利用を実施し、圏域の図書館と連携をとりながら、圏域全体で読書活動の推進を図るとともに、利便性の向上を図っている。

【事業の目的及び効果】
 ・各地域の優れた人物や自然、歴史、文化など様々な資料や実物製品、活動記録などを展示、紹介し「いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市」を発信する。また、連携中枢都市圏域の魅力のPRも行う。
 ・地元企業等の優れた事業や製品を紹介するコーナーを設置し、地元企業の活性化支援を行うとともに、若者や就職をめざす人に地元企業への就職を促す。
 ・子どもたちに、鳥取の誇る人物や歴史、自然などを紹介することで、ふるさとを愛し自信と誇り・希望に満ちた子どもたちに成長することを支援する。

【事業の内容】
 ・東側入口を入ってすぐの正面に地域資料の展示用ブース、書架を設置。
 ・西側入口を入ってすぐの正面に地元企業の展示用ブース、書架を設置。
 ・児童室東窓側下部に書架を設置し、常設の郷土コーナー（地域の魅力PR）、朝読書のおすすめ本を配置。
 ・事業の実施にあたっては、連携中枢都市圏域、市内大学、地元金融機関、地元企業と連携しながら進める。